

エパタ



第107号

そこで、イエスは、その人だけを群衆の中から連れ出し、その両耳に指を差し入れ、それからつばきを吐き、その人の舌にさわられた。そして、天を見上げ、深く嘆息して、その人に「エパタ。」すなわち、「開け。」と言われた。すると彼の耳が開き、舌のもつれもすぐに解け、はっきりと話せるようになった。(マルコ 7:33-35)

発行/日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団
ろう者伝道部
〒170-0003 東京都豊島区駒込 3-15-20
TEL 03-3918-5935

発行者 井桁正巳
編集者 五島靖子
タイトルバック写真 山中和明

「良い知らせ」と

「救いの使命」

「何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもつてささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。」(ピリピ四章六、七)

今年の全国ろう者聖会は「二人で一人を導こう！二人ならできる！」のテーマを与えられてどう説教すれば良いか、又はろう者たちにどうすれば、うまく伝わるかと随分悩み、祈り求めてきました。

一回目は「ツアラアト病人からの良い知らせ」彼らは互いに言った。「われわれのしていることはよくない。今日は良い知らせの日なのに、われわれはためらっている。もし、明け方まで待っていたら、罰を受けるだろう。」(列王記第Ⅱ七章三、九節) ツアラアト病人四人は食糧難であるサマリヤの町に「良い知らせ」を伝える使命があったので、サマリヤの町を救うことができたのです。「良い知らせ」とは神が人を救って下さるといふ知らせです。今、福音を宣べ伝える使命があるのは誰でしょうか。それはあなたたちクリスチャンです。聖書には、信じる者に、希望と変革をもたらす力を与える重要なメッセージがあります。このメッセージは「良い知らせ」であり、福音としてもよく知られています。

二回目のテーマは「救いを待っているろう者」その夜パウロは幻を見た。一人のマケドニア人が立って「マケドニアに渡って来て、私たちを助けてくだ



小岩栄光キリスト教会

伝道師 中村 崇

さい」と懇願(こんがん) (心から頼み願う事)するのであった。パウロがこの幻を見たとき、私たちはただちにマケドニアに渡ることにした。彼らの福音を宣べ伝えるために、神が私たちを召しておられるのだと確認をしたからである。」(使徒一六章八、十)

特に注目されるのは「こうしてムシヤの近くまで来た時、ビティニアに進もうとしたが、イエスの御霊がそれを許さなかった。」(使徒十六章七節)ビティニアの反対側ではマケドニア人が救いを待っているからです。日本で初めてろう者に福音が宣べ伝えられたのは1952年でした。米国のコリエル母娘は宣教師として、最初、韓国に渡って伝道をしようとしたのです。祈り求めると「日本に行け！」と神から示されました。日本のろう者の救いを背負って伝道活動をする前に、日本語と手話を習得したと聞いています。しかも短期間に覚えたのですからビックリです。聖霊の助けがあったからでしょう。

こうしてろう者は、初めて福音を聞き、魂が多く救われていきました。もし、コリエル母娘宣教師が韓国に渡っていたら、私たちは救われなかったでしょう。救われた私たちは神へのお返しとして福音を宣べ伝える必要があります。伝道活動の場合は一人より二人の方が心強のでやってみましょう。

自分は救われたからと、それで終わっていいでしょうか。日本の聴覚障害者は大体三六万人です。ろう者が救いを待っていることを覚えて祈ってください。そのとき、彼らに言われた。「収穫が多いが、働き人が少ない。だから収穫の主に願って、その収穫のために働き人を送り出すようにしてもらいなさい。」

(ルカ十章一一二章)

ろう者全国聖会

ろう者全国聖会 報告

ろう者伝道部部长

井桁 正巳

八月九日(水)～十一日(金・祝)まで、神戸市の御影神愛キリスト教会を会場にして全国ろう者聖会が開催されました。参加教会27、参加人数165人(内オンライン参加24人)でした。聖会の講師は、ろう者伝道師の中村崇先生、古川公子先生のお二人でした。みことばに基づき、参加者一同にとって本当に必要なメッセージを取り次いでいただき心より感謝いたします。

今回は、四年ぶりの対面形式でしたので、久しぶりに直接お会いし共に祈る時を持つことができました。また懐かしいお顔を見て兄弟共に喜び合いました。今年の聖会は新しい試みとして、会堂をお借りしての開催となりました。祈り積まれた会堂で賛美と祈りを神さまにささげることができ、聖霊の濃厚なるご臨在を体験する聖会となりました。

した。準備してくださった関西地区の先生方、また兄弟方に感謝いたします。会場で色々とご奉仕してくださった御影神愛キリスト教会の先生方と兄弟の皆さん、本当にありがとうございます。参加者一同二泊三日の聖会で励まされ、新たな伝道の思いに燃やされてそれぞれの地へ遣わされていきます。主に感謝いたします。



ろう者聖会に参加して

姫路キリスト教会

王子 英雄

主の御名を賛美します。

四年前からコロナウイルスの影響で、対面による全国ろう者聖会を開くことができませんでした。私たちはそのために祈り続けてきましたが、ついに今年対面で開催することができました。四年ぶりに愛する兄弟姉妹たちと会うことができ感謝します。

いつも会場を確保するのが大変だったのですが、今回から教会を会場にして聖会を行えるようになり、長く悩まされていた問題からも解放されました。今回は御影神愛キリスト教会を会場にして聖会が開かれました。

教会は聖霊様が共におられ、豊かに働かれる所だと改めて感じました。聖会のテーマは「御霊によるろう者宣教の拡大」～二人で一人を導こう！二人ならできると古川先生は表情豊かにメッセージを語ってください分かりやすかったと好評でした。皆とても恵まれました。

私は会計と会場の奉仕を担当しましたが、全て守られ、無事に奉仕できたことを感謝します。来年の聖会は名古屋神召キリスト教会を会場にして、八月二～四日に開かれる予定です。素晴らしい祝福にあふれた聖会になるよう覚えて祈り、ぜひ参加しましょう。ハレルヤ！主の恵みがありますように。

中央聖書教会

高橋 万里

神戸・御影神愛キリスト教会に於いて、開催された全国ろう者聖会は、神様の深い恵みと祝福を受け、大変感謝でした。コロナ禍以降、開催中止となり、オンライン開催を余儀なくされるなど、厳しい現状が続きましたが、今年は四年ぶりに、一堂に集い、対面での聖会となりました。全国の兄弟と再会の喜びを分かち合い、一つ心になり、主を褒め称え、賛美し祈り合うことができました。誰もが笑顔に満ち溢れている様子に心から感動しました。

中村崇伝道師、古川公子伝道師、郡牧師が流暢な手話を通して分かり易く、熱く語って下さいました。「ろう者はろう者が伝道しよう」「二人で一人を導こう！一人よりも二人ならできろ！二人以上で導くことは大きな力がある。」「収穫は多いが働き手が少ない。若い人も老いた人も働き手になって下さい。」「私達に希望とろう者への伝道の使命感を与えてくださったと思います。とても素晴らしい聖会でした。ハレルヤ！

ろう者聖書学校 報告

ろう者聖会二日目の午後は、郡美矢師から、ろう者聖書学校の案内と卒業生へのインタビューがありまして。その一部を左枠に採録しました。

現在、ろう者聖書学校の在校生はいません。多くの入学生が起こされるようにお祈り下さい。

ろう者聖会は、youtubeで限定公開中。希望者はろう者伝道部まで。費用は千円です。

インタビュー採録 Q.質問(郡師) A. 答え(卒業生)



Q. 入学前と入学後では、神学校に対しての印象で違いがありましたか？

A. 入る前は、難しいと思っていたが、そんな事は無かった。入学して、深く聖書を学ぶ事ができた。メッセージをすることは難しいと思っていたが、皆の助けで出来るようになった。

Q. 入学して苦しかったことは？

A. 孫が生まれたばかりで通学するのが大変だったが、神様が支えて下さって続ける事ができた。宿題のレポートが大変だったが調べる事で知識が与えられた。色々な所で学び、地域の美味しい物が食べられて良かった！

Q. 苦かった時、それを乗り越えることができた方法は？

A. 分からないと決めつけしないで、実際にテキストを見てやっていくとだんだん分かってきたので、皆さんも一歩踏みだして欲しい。同級生と励まし合って乗り越えられた。

Q. 失敗はあるかもしれませんが、神学校だから許されるといいう経験を通して、皆さん素晴らしい伝道師になられています！ハレルヤ！

新入生募集、

献身者よ来たれ！

ろう者聖書学校 主任

郡 美矢

世界にはろう者が7000万人以上いると言われています。アメリカろう聖書協会によると、クリスチャンはたった2%しかいないそうです。

そんな中、すべての授業に講師は通訳を介さず、手話で直接教えているのが日本アッセンブリー教団のろう者聖書学校！

授業は連休を利用した集中講義形式で、ろう者信徒がいる教会を会場にすることで、献身者が様々な教会を見たり、多くのろう者と交わったりすることができま

す。私はまだ若いから、と言ったエレミヤや、80歳で召命を受けたモーセまで、と年齢制限なしです。ろう者献身者よ来たれ！

と、数えきれないほど多くのことを学びました。私たちにとって母であり、

堀川英子先生の思い出

広島基督教会

瀬尾 千八子

英子先生はろう者を深く愛してくれました。母のように慕い、育児や病気など悩んだ時もいつもそばにいて支えてくださり、時には厳しく、時には優しく接してくださいました。

暗唱聖句カードを頂いてからいつも御言葉を口ずさむ習慣となっていました。否定的な考えを捨て、肯定的に主を見上げることを教えられ、励まされたこと、数えきれないほど多くのことを学びました。私たちに

とって母であり、師であり、教育者でもありました。英子先生と姉妹たち3人で聖書の勉強をしたあの頃は一生忘れない思い出となっています。最後に残してくれた最高のプレゼント、それはろう牧師の美矢先生を広島に送ってくださったことです。



英子先生には本当に感謝しかありません。たくさんのお愛をありがとうございます。

堀川英子先生は五月三十一日、九二年の地上の生涯を終えて召天されました。ろう者への深い愛とお働きに、心から感謝いたします。

6TH WORLD DEAF

ASSEMBLIES OF GOD

第6回世界アッセンブリーろう者大会報告



十月四日から十一日まで、バルセロナ（スペイン）で世界ろう者大会が開かれました。前回は二〇一七年オーストラリアで開催され、本来二〇二〇年の予定でしたが、コロナ禍で延期され、今年、ようやく開催されるに至りました。日本からは25名の参加、全体では世界32ヶ国、363名の参加でした。最終日には、手話の異言についての神学的学びもあり、充実した大会でした。

讚美を歌う魅力的な姿

小岩栄光キリスト教会

中村 崇

スペイン大会に参加させていただき、四日間ろう者聖会で、二日間は観光巡りで楽しむことができました。大会は素晴らしいメッセージだけでなく、各国から人々が讚美を歌う姿を見て心が奪われるほど、思わずうっとりしてしまいました。勿論、太鼓のような響きでリズムをとっていたので、自然に踊りたくなるほどでした。これが私の楽しみのひとつでした。ろう者で

も、身体に響くことで、音楽が楽しめるのです。この大会で、そのことが一番印象的でした。

広島基督教会

末森 喜一郎

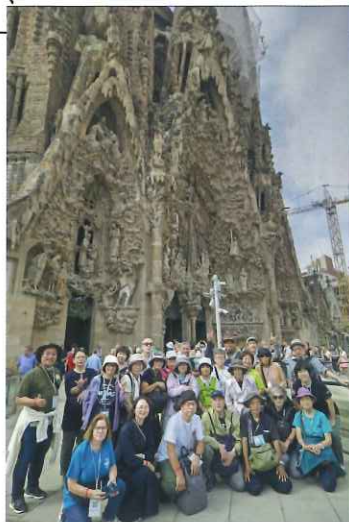
ハレルヤ！主の御名を賛美します。

六年ぶりにバルセロナで開催された世界アッセンブリーろう者大会は、世界32か国、363名の参加があり、日本からは25名が参加しました。

たくさんの方との交わりは楽しく、また牧師のメッセージも聖霊の油注ぎがあり、すばらしかったです。皆さんの顔も明るく、心まで燃え、聖霊の恵みであふれていました。

観光では有名な世界遺産のサグラダ・ファミリアだけでなく、あまり知られていない中世の建築、城壁が残る旧市街のジローナにも行ってきました。美しい橋や教会など、情緒ある街並みを散策し、その中でも、ヨーロッパで最も保存状態の良い中世のユダヤ人街も見て回りました。狭い路地、古代の階段、アーチ、

石造りの家など、世界遺産に相当するものがたくさんあったのに、いまだに指定されていないとは驚きました。行ってよかったです。



広島基督教会

末森 恵子

スペイン・バルセロナで、第六回世界アッセンブリーろう者大会が開かれました。私はこの大会に参加するのは四回目です。長時間、飛行機での移動で疲れ、時差ボケで眠気との闘いでした。

でも、六年ぶりに開催された聖会は聖霊の力に満ちあふれていました。「生ける水の川」をテーマに、いろんな国のろう牧師がすばらしいメッセージを熱く語ってくださいました。国によって手話はそれぞれ違いますが、日本人ろう者による日本手話通訳を通してメッセージを聞くことができました。顧みて自分はまだまだ足りない部分があると思いましたが、悔い改めてお祈りしました。恵みと祝福に満ちたすばらしい聖会となり、神様に感謝します。

「だれでも渴いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。わたしを信じる者は、聖書が言っているとおりに、その人の心の奥底から、生ける水の川が流れ出るようになる。」(ヨハネ7章37〜39)

阿南神召キリスト教会

寒川 綾子

観光で町並みや記念館などを見る事ができて良かったです。食事の味が塩辛いのでびっくりしましたが、違う文化でおもしろいと思いました。

手話は外国の人の違う手話を見て参考になりました。メッセージの時、手話は違っても単語は時々分かりました。通訳もあつたので感謝でした。

徳島神召キリスト教会

谷崎 里美

主の御名を褒めたたえます。ハレルヤ。コロナ禍のためやつとスペインで開催されました。参加者32ヶ国300人以上集まり熱い聖会になりました。

ウクライナの牧師と兄弟姉妹の証を生で聞いて涙が出ました。神様が守られたこと、ロシア人に対して恨みはなく、愛してきますと、大胆に話されました。観光の時、通訳してくれた美矢先生、色々ありがとうございました。

天候にも恵まれホテルから歩いて10分ぐらいの海は、きれいで砂もサラサラで気持ち良かったです。近くの売店のオーナーさんも優しくジェスチャーをしてくれて、とても楽しかったです。外国のろう者と交わりは有意義であり楽しかったです。ハレルヤ。



小岩栄光キリスト教会

真鍋 康雄

初めまして、私は小岩ろう教会の真鍋康雄です。天の父なる神さま、御名を褒めたたえます。

妻の勧めもあって、第六回世界アッセンブリーろう者大会に参加しました。とても素晴らしかったです。

実は、私は今年3月26日に妻の由美子とバプテスマを受けたばかりです。きっかけは、由美子が胆嚢がんになって、すでに肝臓にも転移しているので手遅れです、と先生から告知されました。由美子は、セカンドオピニオンまで考えましたが、中村牧師夫婦とよく話し合って、由美子と神を信じたいと、すぐ決

心しました。

由美子は、神の事は知っていましたが、ハッキリと信仰を持つまで約40年かかりました。

今は、由美子も私も、人生は神だけ知っていると信じ、お祈りしています。

教会の兄弟姉妹が、由美子の為に一生懸命お祈りして下さいます。本当に本当に、感謝しています。ハレルヤ、ハレルヤ。



「福音を伝えよう」

阿南神召キリスト教会

伝道師 古川 公子

信じたことのない方を、どうして呼び求めることが出来るでしょうか。聞いたことのない方を、どうして信じる事が出来るでしょうか。宣べ伝える人がなくて、どうして聞くことが出来るでしょうか。遣わされなくては、どうして宣べ伝えることが出来るでしょうか。次のように書かれていますとおりです。

「良いことの知らせを伝える人々の足はなんとりつぱでしょう。」(ローマ十章十四〜十五)

使徒九章十〜十四より神様に従った(遣わされた)アナニヤの事を学びましょう。アナニヤはダマスコに住、イエスの弟子(イエスを信じる者)そして、律法に従う敬虔な(深く敬う)人、ユダヤ人全体の間で評判の良い人でした。主から「アナニヤよ」と呼ばれ、「はい、ここにおります」と答えました。主はアナニヤという名前を知っておられました。ザアカイの名前も知っておられました。私たち一人ひとりの名前も知っておられます。

イエスはアナニヤにサウロ(パウロ)を尋ねていくように命じられました。「立つてまっすぐと呼ばれる通りに行き、ユダの家にいるサウロという名の、タルソ人を尋ねなさい。」でもアナニヤは、サウロの名前を聞くだけでガクガク、怖い人、無理だと思いました。



その時主の霊が臨まれ、イエスの慰めと、力がサウロの中に満ちてきます。罪赦されたことの感謝、これから伝道する新しい使命をささずかった喜びが、満ち満ちてきて、サウロの目から、

ダマスコにいる信者をどんなに苦しめたかを知っているからです。アナニヤは、なぜ、主イエスに従う者を迫害してきたサウロを尋ねるのか、納得できなかつたので、主に疑問をぶつけました。「主よ、わたしは多くの人々から、この人がエルサレムで、あなたの聖徒たちにどんなひどいことをしたかを聞きました。」でも主はアナニヤを励まします。「行きなさい。サウロは私の名を伝えるために私が選んだ人です。」アナニヤは主に従ってすぐ行動しました。アナニヤには、恐れと不安があり、手を置いて祈ることは勇気がいりません。しかし、アナニヤは祈り、決意して出かけます。そして、サウロのところに行つて手をおいて祈りました。

うろこのようなものが落ちて目が見えるようになりまし。

それまでサウロは悪い人で人を束縛し、教会を荒らした者でしたが、伝道する者に変えられました。すぐダマスコに行つて「イエスは神の子である。」と宣べ伝えます。主がサウロを変えて下さったのです。怖い人でも変えて下さいます。

- ・ 恐れはない
- ・ 期待する (救われると信じ期待する)
- ・ 愛する

2024年

アッセンブリー教団創立 75周年ろう者伝道部 ビジョンポスター



- ★2024年信徒聖書学校
- ・ 日程 2月11日〜12日
- ・ 場所 ビッグアイ
- ・ 講師 小笠原和枝師
- ★2024年ろう者聖会
- ・ 日程 8月12日〜14日
- ・ 会場 名古屋神召教会
- ・ 宿泊は各自予約

おしらせ



ろう者伝道部HP

そうすると神様が働かれて、救ってくださいます。相手が怖い、頑固で無理だ、と思つても、反対されても、あきらめないでください。自分の性格は弱い、失敗ばかりとあきらめないでください。ペテロも弱虫で失敗ばかり、イエスを裏切つた、こんなペテロも変えられて宣教によって多くの人が救われました。わたしたちは神様に遣わされた者です。イエスキリストを知らないろう者がたくさんいます。「なぜ教えてくれなかったの」「なぜ誘ってくれなかったの」と言われないうちに、まず私たちは出て行つて福音を伝えましょう。